

(研) 森林総合研究所
森林整備センター
盛岡水源林整備事務所

森林総合研究所東北支所一般公開・公開講演会に出展

平成28年10月15日、森林総合研究所東北支所において、東北支所・東北育種場・森林整備センター主催による「一般公開」および「公開講演会」を開催し、当整備センターでは、東北北海道整備局と盛岡水源林整備事務所が参加しました。

一般公開では「森を知る」をテーマに、体験コーナーでは野外自然観察会やクラフトコーナーなどが、また、展示コーナーでは、マツノザイセンチュウ抵抗性苗の紹介やドローンによる森林撮影の映像紹介があったなかで、当センターでは、「水源林のはたらきー緑ゆたかな未来のためにー」をテーマに、水源林造成事業を紹介したパネルを展示し、事業をPRするとともに「木への樹木」漢字あてクイズ・自然木を利用した鉛筆やボールペンづくりのブースを出展しました。

昨年はこの漢字読めたのにと、くやしがるリピーターの方や、慣れない手つきで鉛筆を作る子供たちで賑わいました。

また、公開講演会では3機関より6つの講演を行い、「クロマツコンテナ苗は時期を選ばずに植えられるのか?」、「海岸林は津波をどれくらい弱めるのか?」、「抵抗性クロマツで海岸防災林を再生する」の3講演に続き、当センターでは、「森林教室『森林のはたらきと山の仕事』」と題し、森林が水をたくわえきれいにすることや、実際に山でどのような仕事をしているか説明を行いました。

